

# エゾマツ

第6号

発行 ボランティア  
レンジャー  
「エゾマツ会」  
発行責任者 河村千東  
1988. 6. 30 発行

## 総会に参加しよう

会長 河村千東

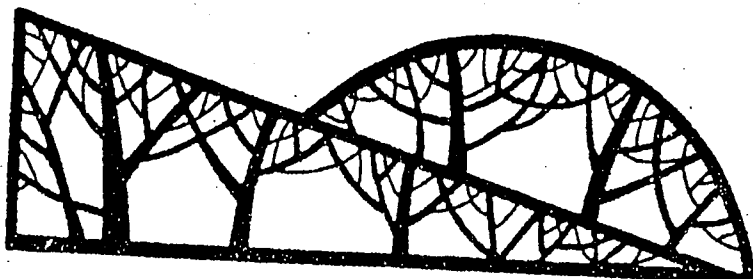
私たちボランティア・レンジャーは、北海道の自然の素晴らしさや大切さを多くの  
人々に理解してもらうため、人と自然との「橋渡し役」として誕生しました。以来、  
自然観察会等への参加協力、会報「エゾマツ」の発行など、徐々にその足場を固めつ  
つあります。

しかし、「橋渡し役」を担っていくには、絶え間なく自己を研鑽していくことと、  
血の通った組織運営が必要です。

今年は、北海道からの要請もあり、第3回ボランティア・レンジャー育成研修会に  
協力参加するとともに、あわせて会の総会・研修会を開催致します。

場所は、前号でお知らせしました通り、7月下旬釧路湿原国立公園で行われます。

この機会に、湿原の自然を楽しみ、又会の活動計画等を検討し、会の発展のため  
あるつどいにしたいと思えます。会員各位におかれましては、ご多忙のこととは思  
いますが、努めて本年度の総会に参加されますようお願い致します。



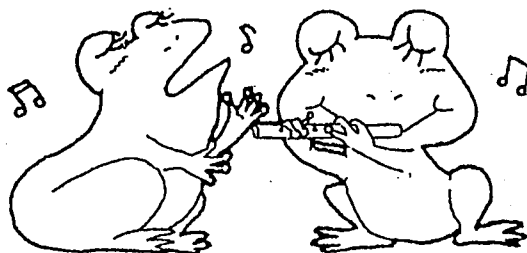
第3回ボランティア・レンジャー「ホゾマツ会」総会  
及び研修会のお知らせ

会報5号の行事計画の中でもふれましたように、第3回ボランティア・レンジャー育成研修会が標茶町で開催されます。昨年に続き、私もボランティア・レンジャーの総会も同地において開催致したく準備を進めております。本年は、開催地の宿舎の都合で3期生とは宿舎が別となり、又研修も昨年度の反省から同一の講義を受けることはさけ、1, 2期生の研修については、お手すきの講師の先生の助言を得るということで、独自の研修を計画致しております。日程の詳細は、別表のようになっております。多数の会員のご参加をお待致しております。

尚、出欠は7月10日まで同封のハガキにてご連絡下さい。  
又、ご欠席になられる方におかれましては、委任状に御署名いただければ幸いです。

記

- |   |      |   |   |
|---|------|---|---|
| 1 | 日    | 時 | 7月29日(金)～7月31日(日)   |
| 2 | 集合場所 |   | 標茶町字茅沼 町営憩の家 「かや沼」  |
| 3 | 宿舎   |   | 標茶町字塘路<br>標茶町青少年体育センター 電話 01548-7-2111                    |
| 4 | 日程   |   | 別表  |
| 5 | 費用   |   | 6,500円 懇親会費 2,000円  |
| 6 | 交通   |   | バス又はJR列車で釧路へ来られる方につきましては、標茶までの送迎バスを道で用意していただきます。          |
|   | 集合   |   | 29日 13時 釧路駅前 東急イン正面向かって左駐車場入り口にお集まりください。                  |
| 7 | 持物   |   | 洗面具 双眼鏡(お持ちの方) 雨具<br>上履き(宿泊の青少年体育センターは土足厳禁)<br>野外実習のできる服装 |



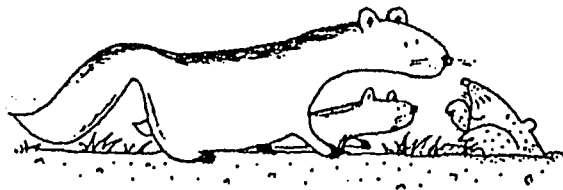
第3回ボランティア・レンジャー育成研修会の講師の先生

- 野生生物情報センター代表
小川 巖
- 専修大学北海道短期大学教授
俵 浩三
- ウトナイ湖サンクチュアリ  
チーフレンジャー
大畑 孝二
- 釧路市立博物館学芸員
新庄 久志




○ 日程表  
第1日目 7月29日(金)

時間	内容	備考
～13:30	研修会場に集合・受付	
14:00 ～17:00	野外実習(シラルトロ湖畔)	3日目の予習を兼ねて講師 小川
17:00 ～17:30	バスで宿舎の「青少年体育センター」へ移動	入所手続き
17:30 ～18:00	休 憩	
18:00 ～19:00	夕 食	
19:00 ～21:00	総 会	
21:00～	自由時間・就寝	センターの就寝時間は22時です。



第2日目 7月30日(土)

時間	内容	備考
6:30 ~8:00	野外実習 (有志)	
8:00 ~9:00	朝食	
9:00   ~17:00	野外実習 バスにて釧路湿原巡り (標茶町郷土館館長 豊原 さんに案内してもらう予定) (昼食は現地で時間をみて)	雨天の場合 ・ 釧路博物館 ・ 標茶町郷土館
17:00 ~18:00	休憩	
18:00 ~21:00	懇親会 (夕食)	
21:00~	自由時間・就寝	

第3日目 7月31日(日)

時間	内容	備考
6:00 ~7:30	野外実習 (有志)	
7:30 ~8:00	朝食	
8:00 ~8:30	バスで茅沼憩いの家へ移動	荷物を持って
8:30 ~12:00	シラルトロ湖畔で3期生と合流 野外実習リーダー・サブリー ダーとして	○講師の先生方 全員
12:00 ~13:00	昼食	
13:00 ~13:30	閉講式	
13:30~	解散	釧路までバス

## 行事案内

ホーホーホータル こい

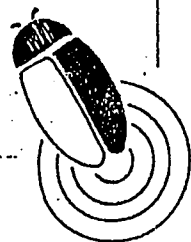
ほたるを見に行きませんか

年間行事計画にありましたように、ホタルの観察会を致します。ホタルが見られる期間は短期間ということで、うまく巡り会えるとよいのですか……

夏の宵、夕涼みがてら集まってみませんか。ご参加の方は8月1日まで山上までご連絡ください。

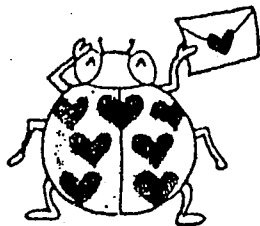
- |        |               |                |      |
|--------|---------------|----------------|------|
| 1 日 時  | 8月6日(土)       | 18:30~21:00を予定 | 雨天中止 |
| 2 集合場所 | 札幌市民会館前       | 18:30までに集合     |      |
| 3 研修地  | 札幌市豊平区西岡水源地   |                |      |
| 4 持ち物  | ルーペ 懐中電灯 筆記用具 |                |      |
| 5 交通費  | 360円          |                |      |

参加申込 山上 電話 011-821-3080



## 10月22日~23日の研修会について

富羊糸田は会報7号(9月末発行予定)でお知らせしますが、2日めの野幌森林公園で行う観察会は、会が森林公園事務所の協力を得て行う初めての観察会です。まだ、独自のとはいきませんがワンステップであることは確かです。多数の会員の参加をお待ちしています。



## おにぎりについて

暑い季節のお弁当はとても気を使います。朝早起きして折角作ったおにぎりが、なんとなく味が変わっているようで、ひどい時には糸をひいていることさえあります。

そこで、山のベテランから聞いた秘訣をお知らせしたいと思います。

- 1 ラップやホイル等ではつままない
- 2 海苔もまかない
- 3 味噌・醤油をつけ、焼きおむすびにする
- 4 竹の皮等通気性のあるものでつつむ

## 岩見沢利根別自然観察休養林観察会

エゾマツ会行事計画にあります岩見沢利根別自然休養林の観察会につきましては、次の通り計画致しましたので、初秋の1日を楽しく過ごしたいと思います。ふるって、ご参加ください。

- 1 日 程 9月11日(日)
  - ・ 岩見沢JR駅前 10時集合
  - ・ 15時現地解散予定 (荒天中止)
- 2 費 用
  - ・ 交通費往復 1,400円程度 (札 岩)
 駅前利根別間は会員のマイカー乗り合わせを考えています。
- 3 講 師 空知支庁自然保護係員の予定
- 4 参加希望 8月31日まで下記担当者までご連絡ください。

大 友 電 話 0 1 1 - 6 2 1 - 6 0 5 4

大 杉 電 話 0 1 1 - 3 7 3 - 6 8 6 5



## 秋の手稲山を観察しよう

行事計画にあります手稲山登山を下記の日程で行います。ゆく秋の移り変わりを、心いくまで楽しみたいと思います。行程は小学生程度のゆるやかなものにします。

- 1 日 程 9月25日(日)
  - バス利用者 地下鉄琴似駅 7時30分集合  
平和の滝入口まで市バス利用
  - マイカー利用者 平和の滝 8時30分集合  
15時平和の滝解散予定
- 2 費 用 交通費のみ
- 3 参加希望 9月10日まで下記担当者にご連絡ください。

河 村 電 話 0 1 1 - 5 6 1 - 8 6 6 9

玉 田 電 話 0 1 1 - 6 2 1 - 0 3 3 1



## 雨竜沼湿原を尋ねる

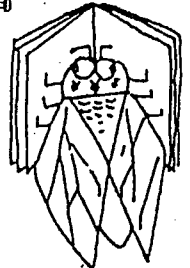
エゾマツ5号ですすでにご案内しましたが、いよいよ期日も近くなりましたので、改めてお知らせします。

- 日時 7月9日(土)～10日(日)
- やや長い行程ですが、時間的に余裕がありますので、ゆくり湿原の植物観察ができます。

○ 日程  
7月9日 札幌市民会館前 --- 南暑寒荘着 --- (南暑寒荘宿)  
14:00 ※① 18:00 20:00 ※②

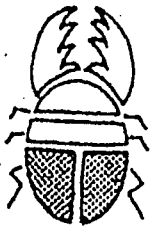
7月10日 南暑寒荘発 <sup>利知</sup> 雨竜沼入口 --- 湖時1周  
5:00 3時間 8:00 11:30

沼入口発 <sup>利知</sup> 南暑寒荘着 --- 南暑寒荘発  
11:30 13:30 14:00  
札幌市民会館着 18:00 解散



- ※①・・・集合時間に遅れないようにお集まりください
- ※②・・・フタ汁を皆で食べます
- 費用 3000円 ※③ + 南暑寒荘施設使用料200円・・・3200円  
(マイクロバス借上料, フタ汁代など)
- ※③・・・20名参加の場合です。万一20人に満たない場合、若干額ご負担願うこととなります
- 持ち物

- ・ 夜・朝・昼3食用意  
(おにぎりは“焼きおにぎり”にするなど2日目は腐りにくいもの・・・かんずめ・カンパン・くだもの等)
- ・ 寝具(必ずお持ちください)
- ・ 雨具 (雨天時長靴があると安心) 双眼鏡・カメラ・図鑑・筆記用具等
- ・ 履物はキャラバンシューズがよいですがジョギングシューズ※④でも大丈夫です。
- ・ ※④・・・晴天で歩行状態の良い環境の場合
- ・ 防虫対策・・・湿原はブユが多いので・サロンパス、サロメチール等塗布タイプのもものがよろしいでしょう。また、蚊取り線香を腰にさげるタイプのものは、登山用具店で市販しています。

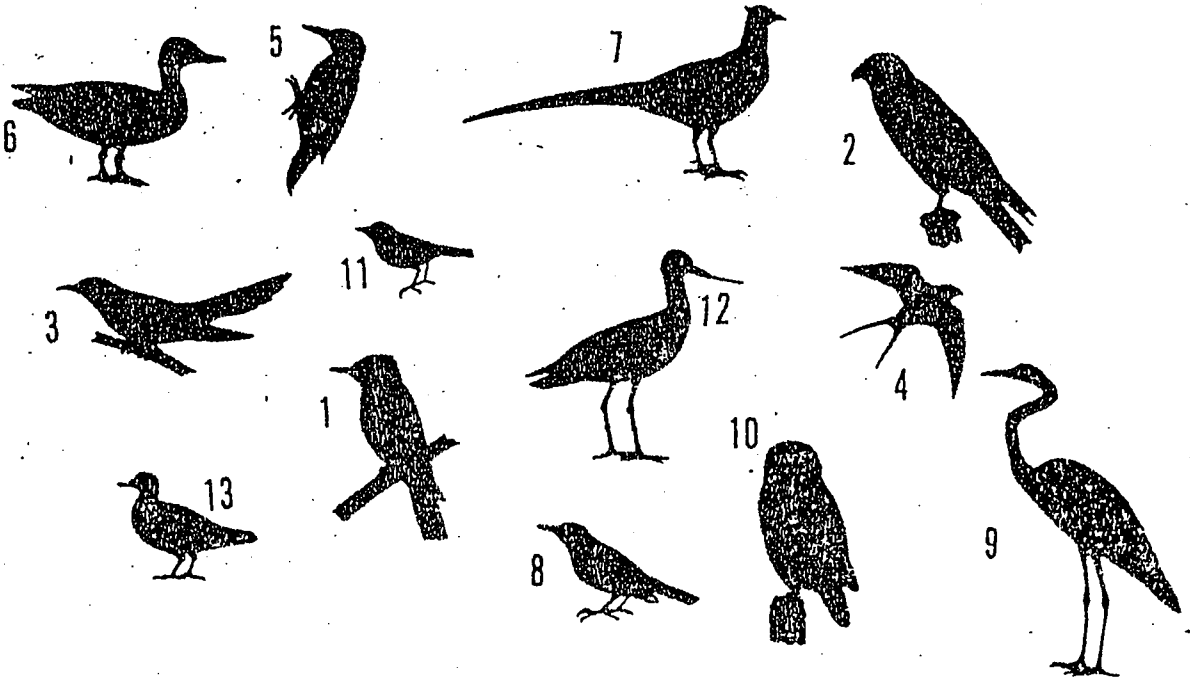


問い合わせ先

吉野 0133-74-0408  
小山 011-662-3346

- ※ 現在定員にまだ余裕があります担当者まで、ご連絡ください。
- ※ 参加者は必ずボランティア保険に加入してください  
(詳細は会報5号に掲載)

◎シルエット・クイズ



会費の納入はお済みでしょうか

7月末で、会としては年度が変わります。会費未納の方は不  
急納入してください。

連絡先 〒 065

札幌市東区東苗穂6条1丁目8-26

小竹 数博 ☎ 011 (784) 6251

郵便振替口座 利用の方

番号 小樽 8-21442 番

名称 ボランティアレンジャー「エゾマツ」会

シルエット・クイズ の答え

- 1 ヒヨドリ 2 ワシ タカ ノカマ 3 カツコウ 4 ツバメ ノカマ 5 キツツキ ノカマ  
6 カモ ノカマ 7 キジ ノカマ 8 ヅグミ ノカマ 9 サギ ノカマ 10 ツクシ ノカマ  
11 ジュウカラ ノカマ 12 シギ ノカマ 13 ハト ノカマ



## 研修会報告

○ 5月29日の旭川北邦野草園を尋ねる  
20名参加、うち会員は10名で、のこりは家族又は友人等の方です。

1部計画変更等もあり、お世話くださいました地元会員の方には並々ならぬ御苦勞をおかけしたこと深く感謝致しております。

帰りには、石川悦子さんが設立委員をされている嵐山ビジターセンターの建設場所を訪問してきました。

小、山先生より 九巨川へいかれた方に大変申し訳ありません。  
ビジターセンターで写した記念写真カメラの巻き戻しの調子が悪く、折角の記念をふいにして申し訳ありませんと大変恐縮しておられました。ご了承ください。

## ○ 6月5日 野幌森林公園自然観察会

会員8名参加

運動会の日と重なったことや当日の朝の雨模様もてつだい一般参加者は50名余りと大変少なく、急きょ私共ボランティア・レンジャーがリーダーを勤め道・公園事務所の方々が補助に当たるといいう体制がくまれました。思わぬところで秋の観察会の(10月23日~24日)実習をした訳ですが皆様の採点はいかがだったのでしょうか。気になるところでです。



## 防虫

7月の雨竜沼そして総会の行われる釧路湿原と虫が沢山いそうです。会でも、防虫剤は用意致しますが、虫に弱い方は防虫のことにどうぞ配慮を！ エアゾール式はフロンガスのことが有り塗布タイプの軟膏等の方が無難と思いますが、サロンパス・サロメチール等を帽子または首すじに貼か塗布するというのも効果があります。蚊取線香も昼夜使用でき、この度は便利かなと思われませんが貴方はどのような方法をお考えですか。

## 道人事移動

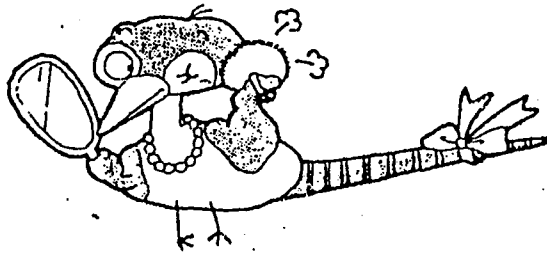
敬称は略させていただきました

### ○ お世話になりました (係を変わられた方)

- 坂元 課長補佐 環境調整課課長補佐
- 松岡 係長 生活福祉部総務課調査係長
- 斎藤 主事 保健環境部総務課予算経理係
- 柴田 主事 自然保護課管理係

### ○ お世話になります (新しく担当になられた方)

- 松原 補佐
- 青井 係長 公害防止研究所
- 梅木 主査 網走支庁自然保護係長
- 永野 主事 自然保護課企画調整係



### 編集後期

この号で、1年余りの任期を終わるに当たり、道の係の方々には一方ならぬお世話になったことを心よりお礼申し上げます。

ほぼ1カ月に1回の役員会、会報発行月は校正・発送作業といつも時間外のこと、又また研修会の参加者が非常に少ないと言う担当のボヤキにご家族揃っての応援参加・そして車の提供と本当に数えるときりがないほどお世話になりました。これもまた担当者の方の力不足と甘えと深く反省いたしておりますが、会長の年頭挨拶にあった会が自由に使用できる「場」があればご迷惑をおかけする部分もより少なく又「会」の独立にも繋がるという思いが、会合の度に恐縮しながらも痛切な願いでした。

又、2期生の代表として役員会には野月さん八戸さんがほぼ毎回出席してくださり、他に杉田さん松田さんにも貴重なご意見をいただきました。

会報発行は奇数号山上・偶数号は高橋が担当しました。毎号の印刷はいつもご多忙の山上先生の奮闘によるものです。また発送作業は1期の玉田さん2期の紺野さんにもご協力を頂きました。